



令和7年度 豊島区立南池袋小学校 学校経営方針

校長 佐藤洋士

学校教育目標

共に生き 共に輝こう

児童・教職員の安全・安心を構築することを最優先課題として取り組むとともに、「豊島区教育ビジョン 2025」や「SDGs 未来都市」の具現化、コミュニティ・スクールを見据えた活動の充実等を目指し、以下の基本方針及び取組の方向性等を設定・実施し、学校教育目標の具現化を図ることにより、未来社会にも通用（汎用）する「人」としての資質・能力を育み、よりよい「人づくり」を進める。

I 基本方針（目指す学校像）

1 「心づくり」 人権尊重の精神を大切にし、「人」として大切な心が育つ学校

- 自分も友達も大切する心を育成し、共感的な人間関係を育み、自己決定の場を豊かにもち、自己肯定感を高めながら自己実現を図っていける望ましい人間関係の形成
- いじめや不登校のない、児童一人一人にとって安全で安心して生活できる居場所の創出
- あらゆる教育活動を通しての豊かな心の育成

2 「体づくり」 児童が自ら体を動かし、健やかな体が育つ学校

- 体を動かす楽しさを味わうことのできる教育活動の展開
- 進んで運動遊びに取り組むことのできる教育環境の充実
- 安全で健康的（食育含）な知識や行動様式を身に付けることのできる指導の充実

3 「学びづくり」 児童が主体的に学び、確かな学力が身に付く学校

- 児童自ら、主体的・対話的で深い学びを実現できる教育活動の展開
- 児童自ら、「分かる喜び」「できる楽しさ」を獲得できる創意工夫された学習活動の展開
- 児童の実態に応じた、丁寧な、根気強い指導の継続的实施による基礎的・基本的事項の習得

4 「協働による人づくり」 保護者・地域・学校がそれぞれの立場・特性を生かして、共に児童を育てる学校

- 教職員が教育への情熱と使命感をもち、自己の指導力を磨くとともに、組織一丸となって取り組む教育活動の具現化
- 地域の教育力を学校教育に生かすとともに、学校・保護者・地域がそれぞれの強みを発揮できる三位一体となった教育活動の展開



具体的な学校の姿（児童、教職員、家庭・地域共通）

- ① 笑顔と元気 ② 人との関わり ③ 自分らしさ が溢れる学校



児童の重点行動テーマ「3つのあ」

- ① あいさつ・はい ② あそびもべんきょうも ③ ありがとうとごめんなさい

II 求められる教職員像

- 法の遵守とサービスの厳正（法令及び学習指導要領等に基づき、公平・公正な教育活動）
- プロとしての自覚と使命感（高い指導技術と弛まぬ研鑽、人間性あふれる温かな心）
- 組織人としての言動（学校経営参画意識や当事者意識の向上による組織目標の達成）
- 公務員としての社会性・協調性・コミュニケーション能力（児童、保護者、教職員、地域、関係諸機関との積極的かつ良好な関係づくり）